北京市教育視察に参加して(9)

今回の北京市教育視察の最終日の 10月20日に、中華人民共和国駐日本大使館を表敬訪問し、垂 秀夫全権 特命大使(在任2020年9月~2022年11月)と会談を行い、私たちの団長と理 事長より視察の報告をしました。

また、写真家でもある垂大使の写真は館内にも多数展示されていますが、日中国交正常化 50 周年を記念して出版された写真集『永远的邻居 ~永遠の隣人』が参加者全員に配られました。ここには、日本と中国の写真家たちにより「明日からのさらなる交流をめざす」という趣旨の下、両国の写真家による 200 を越える作品が掲載されいます。





また、大使自ら撮影された写真も納められています。本校では、頂いた写真集を広く生徒たちに閲覧して欲しいと願いを込め、図書館司書の木村 哲也さんが紹介文をつくり最新図書コーナーに飾ってくださいました。

大使との会談に先立ち、同館広報文化部参事官の前澤 綾子様より「日中青少年交流の推進のために」という講演をいただきました。特に、日中の最新世論調査の違いに触れながら青少年交流の重要性について語られたことが印象的でした。これは大使との会談の中でも触れられた高校生の修学旅行を中心とした相互訪問のさらなる推進とも関連しており、学校現場を預かるものの課題として受け止めた次第です。

また、大使館の入口にある広報文化センターでは、日本の小説や 漫画、映画、アニメーションも多数あり、数名の中国の方々が利用 されていましたが、会館中はいつでも無料で利用できるそうです。

■在中国日本大使館のホームページ 2020 年 10 月 20 日に私たち訪中団の紹介記事掲載 https://www.cn.emb-japan.go.jp/itpr ja/00 001111.html (2023 年 11 月 26 日最終閲覧)

> (つづく) 校長 石飛 一吉